

令和5年度 スタートアップ共同調達推進事業

(ひろしまサンドボックス実装支援事業)

広島県では、県内23市町とスタートアップをマッチングし、DXの推進と地域課題の解決に取り組みます！

「スタートアップ共同調達推進事業」とは

広島県内の市町※1や革新的な技術を持つスタートアップ※2をマッチング！

行政サービスを始めとする住民生活の様々なシーンにデジタル技術の導入を進め、DXの実現を目指すとともに、スタートアップの地方進出・地方拠点の整備による企業・人材の集積を図ります。

※1 市町のほか、学校や病院等の関係団体を含む。 ※2 スタートアップのほか、ベンチャー企業や中小企業等を含む。

スタートアップとは？

先進的な技術やアイデアを強みに、**ゼロから市場やビジネスモデル創出に挑戦する成長速度の早い企業やプロジェクト**のことを指します。多くのスタートアップはITやテクノロジーを活用したビジネスを行っており、様々な事業領域でイノベーションを起こしています。

事業概要

- ▶ **参加費用** 無料
 - ☞ 使用后、成果が期待できるようであれば実装（予算化）を検討ください
- ▶ **参加スタートアップ** 全国のスタートアップ（約6,800社）
 - ☞ 一部のスタートアップによるサービスを別添「スタートアップカタログ2023年度版」に掲載
- ▶ **活動支援金** スタートアップに対して150万円/件を支援（金額は変更になる場合があります）
 - ☞ 試験導入の際は、スタートアップと連携協定を締結するなどしてサービス提供を受けてください

参加するメリット

- ▶ これまで十分に組み合わせていなかった、多面的にアプローチしていきたい地域課題等に対して、**スタートアップの革新的なアイデアや技術を使って効果的・効率的にアプローチ**できます
- ▶ スタートアップに対する活動支援金を活用することで、**予算措置ができていなくてもサービスを試験導入**し、費用対効果等を検証できます
- ▶ **スタートアップとの連携ノウハウを提供**しますので、これまで連携実績のない市町でも安心してご参加頂けます

事業スキーム



スケジュール（予定）

準備期間 （約3カ月）	4月～	参加市町募集	
		事前準備・ディスカッション 市町は、スタートアップと連携して解決したい地域課題や行政サービスの課題などを整理していきます	
プログラム本編 （約9カ月）	6月～	募集ページの作成 市町は、連携して地域課題等を解決するスタートアップを募集するための専用ページを作成します	Kick-off Mtg
	8月中旬～	スタートアップエントリー期間 募集ページを見たスタートアップが、関心のある市町にエントリーします	
	9月上旬	一次選考／書類選考 市町は、エントリーのあったスタートアップを審査・選考します	
	9月中旬～	ブラッシュアップ 市町は一次選考をクリアしたスタートアップと共同で、エントリー内容をブラッシュアップします	2nd Mtg
	10月中旬	二次選考 市町は、ブラッシュアップした内容を審査・選考します	
	10月下旬	プレゼン準備 市町は二次選考をクリアしたスタートアップと共同で、プレゼン・ディスカッションに向けて準備を進めます	3rd Mtg
	11月上旬	プレゼン・ディスカッション 市町担当者とスタートアップと共同で、市町内の意思決定権者向けにプレゼン・ディスカッションを行います	
	11月下旬	最終選考 プレゼン・ディスカッションの内容を踏まえて、最終的な審査・選考を行います	
	12月～	協業開始 採択したスタートアップと市町にて、活動支援金を活用しながら協業を開始します	4th Mtg
	3月頃	成果発表会 採択したスタートアップと市町にて、協業内容をご発表頂きます	

※スケジュールは、変更となる可能性があります

本事業に関するお問合せはこちらまで。お気軽にお問合せ下さい。

■ひろぎんエリアデザイン株式会社 担当：野村

電話：080-1923-9699 メール：takeshinomura0605@hirogin.co.jp